

学校給食への危険異物による献立変更について(報告)

令和7年12月8日(月)、真嘉比小学校において、健康被害の生じるおそれがある異物を調理場内で発見したため、調理を中止し急遽献立変更をおこないました。

関係する児童及び保護者様には、大変ご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。詳細については、以下のとおりです。

1 発生場所・日時

那覇市立真嘉比小学校

令和7年12月8日(月)7時頃

2 発見された異物

ネズミの糞

3 発生状況等

早朝、調理員が調理場内でネズミらしき生き物の糞を発見しました。

4 健康被害

健康被害はありませんでした。

5 原因

調理場と配膳室にまたがっている保管庫上の配線部分に隙間がありました。

他にも、配膳室シャッター隙間や給食室の出入口などから侵入した可能性が考えられますが、特定には至りませんでした。

6 発生後の対応

(1) 駆除・消毒

専門業者による調理場内の侵入経路確認と駆除、専門業者による指示のもと消毒と清掃作業を行いました。

(2) 献立変更内容

○救急カレー(ご飯入りカレー)スプーン付き【アレルギー特定原材料等28品目不使用】

○りんごタルト【アレルギー特定原材料不使用】

○牛乳

(3) 保護者宛ての通知

12月8日(月)真嘉比小学校児童の保護者宛てにお詫びの文書をお渡ししております。

7 再発防止策

調理場と配膳室にまたがっている保管庫上の配線部分隙間を埋めました。

配膳室シャッターは、隙間を埋めるよう板を設置し、侵入経路を閉ざしました。

調理室と配膳室をつなぐドアは開閉する人が確実に閉め、今後閉め忘れがおこらないよう、ドアクローザーを設置しました。

さらに、本市全 24 か所の学校給食調理場においても、これまで以上に点検を徹底し、今後とも安全安心な学校給食の提供に努めてまいります。